

2021年度 学校教育目標

<p>【校訓】 何を求める</p> <p>【学校教育目標】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 知性を磨き、可能性を拓こう。 2 情感と品性を養い、人間性を深めよう。 3 心と身体を鍛え、逞しく生きよう。 4 郷土を学び、世界を見つめよう。 	<p>【教育内容の3本柱】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 進学重視型単位制高校 2 人間性を育てる伝統を継承・発展 3 郷土の歴史を受け継ぎ、未来を拓く学校
---	---

- 1 スクールミッション
 - (1) 生徒の希望を叶える進路の実現
 - (2) 充実した特別活動を通し、豊かな人間性とたくましく生き抜く力の育成
 - (3) 地域の発展を支える人材の育成
- 2 重点目標
 - (1) 主体的に学び、考え、変化する社会を生きていける資質・能力を育成する。
(基礎力、思考・分析力)
 - (2) 多様な人々と協働し、主体的に社会の発展に寄与しようとする意欲や態度を育成する。
(傾聴力、自己肯定力、他者理解力、発信・表現力)
 - (3) 課題解決に向け計画的・持続的に取り組むために、心を整え、健康を保持し、体力を養うことができる自己管理能力を育成する。
(計画・実行力、ストレス対応力)
 - (4) 函館や道南への愛着や誇りを抱きながら、世界的視野で地域を考え、行動できるグローバルな人材としての素養を育成する。
(課題解決・創造力)
- 3 経営方針
 - (1) 生徒個々の学力向上と個性の伸長を図り、進路実現を目指す教育活動を推進する
 - (2) コミュニティ・スクールとしての取組を進め、地域と学校の協働活動を推進する。
 - (3) 教職員の資質向上と力量形成を図り個々の力量を生かした組織的計画的な学校運営を推進する。
 - (4) コンプライアンスの意識を高める取組を進め、信頼される学校づくりを推進する。
 - (5) 教職員の業務改善の取組を一層進め、教育の質を高められる環境を構築する。
- 4 教育課程編成上の方針
 - (1) 単位制の趣旨を活かし、生徒の適性・進路希望等に応じた教科・科目が選択できる教育課程の編成・実施・評価に努める。
 - (2) 個に応じたきめ細かな指導を継続し、学力の確実な定着を図る教育課程の編成・実施に努める。
 - (3) 生徒の個性を伸長し、主体的に進路を実現することのできる教育課程の編成・実施に努める。
 - (4) 生徒の自主性・自律性を育成し、豊かな対人関係と活動性を育む特別活動等を推進する教育課程の編成・実施に努める。
 - (5) 新学習指導要領の趣旨を踏まえ、明確化したこれからの時代に必要な資質・能力が、生徒一人一人にどの程度身に付いているか適切な評価を行う。
- 5 指導上の重点事項

学習指導	<p>「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、特に「深い学び」の視点を重視し、質の高い学びを実現し、生涯にわたって主体的、能動的に学び続ける資質・能力を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 「知識の伝達と習得」と「知識の活用による思考と探究」を意図的・計画的に有効に展開し知識・技能、思考力・判断力・表現力を育成する。 (2) 習得・活用・探究という学びの過程の中で、「発信・表現力」を身に付けさせながら「深い学び」を実現するとともに、多様な方法を用いて多面的・多角的な評価方法を行う。 (3) 生徒が自らの学習状況やキャリア形成を見通し、課題の解決のために自ら学ぶ「主体的学習力」を身に付けさせる。
生徒指導	<p>生徒の主体性と協働性を育み、社会の一員として必要な責任と義務についての意識を涵養する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 登下校を含む日常の学校生活や、HR活動・生徒会活動・学校行事等、そして特別活動や部活動を通じて、社会性、自発性、創造性を養い、豊かな人間性を育み、自他の生命を尊く思う資質・能力を育成する。 (2) 家庭との連携に努め、家庭環境等に配慮し、一人一人の生徒に寄り添った指導を展開する。 (3) 相手の話に耳を傾ける「傾聴力」を高めながら、人権尊重の意識を育て、ネットやSNSを介したいじめやトラブルの防止やリテラシーの育成等に向けた取組を推進する。
進路指導	<p>キャリア意識を高め、自己の生き方を考える姿勢を培い、夢に向かって挑戦する志を涵養する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 向上心を喚起し、自己実現のために計画的・継続的に努力する「計画実行力」を高める。 (2) 3年間を見通した進路指導計画をもとに、情報の提供やガイダンス機能を充実させるとともに、年次・教科等との連携を図り、生徒の実力養成に努め、進路実現を図る。 (3) 生徒・保護者双方に、進路に関する情報をタイムリーに提供し、学校と家庭とが一体となった進路指導を推進する。
健康安全指導	<p>健康と安全が社会生活の基盤であることを理解させ、他者と協働して生きる姿勢を培う。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 生徒の不安や悩み等の早期理解に努め、家庭や関係機関等と連携し、がん教育を始めとする健康安全指導体制を充実させるとともに、防災・減災への意識啓発を徹底する。 (2) 自他の生命を尊び、寛容さや思いやりの心をもって多様な人々と協働していく「他者理解力」を持った豊かな人間性を育てる。 (3) 生徒の「自己理解・自己管理能力」や「ストレスコントロール力」を高めるとともに、校舎内外の美化を図り豊かな学習環境を創造する。